

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和07年06月20日(金)

事務事業		障害児母子通園事業		担当課	障害福祉課	担当係	給付係	管理番号	26143	
総合計画	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり	根拠法令 個別計画等						
	小項目	3	障害者福祉の推進							
	主要プロジェクト									
事業概要		在宅の心身障害児に対し、日常生活の基本動作の指導及び集団生活への適応訓練を実施するとともに、保護者の精神的支援を図るべく、障害児母子通園事業を実施するものである。 ※特定財源内訳は他市町から通園している母子の負担金を各市町に請求した金額。								
目的 ※何のために		心身障害児の発育・発達促進及び保護者への支援								
対象 ※誰・何を対象に		在宅の心身障害児及びその保護者								
手段 ※どのように		心身障害児に対し、日常生活の基本動作の指導及び集団生活への適応訓練を行うとともに、保護者が児童のために行う必要な指導等の援助を行う。								
成果 ※何を求めるか		障害児の発育・発達が促されるとともに、保護者の精神的支援や経済的負担の軽減を図る。								
執行体制		<input type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NP0等 <input type="checkbox"/> その他()								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額(円)		
		一般会計	3	民生費	1	社会福祉費	1	社会福祉総務費	障害児母子通園事業	6,272,000
本事業の 主な業務		・ 母子通園施設業務委託(市単事業)					・			
							・			
							・			
							・			
							・			
							・			

2. 事業費(投入コスト)

※令和6年度は決算見込み額です。

単位: 円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画		母子通園施設業務委託の実施	母子通園施設業務委託の実施	母子通園施設業務委託の実施			
事業費	予算(現額)	6,272,000	6,272,000	6,272,000	0		
	決算額	6,272,000	6,272,000	6,272,000	0		
	財源内訳	国支出金	0	0	0		
		県支出金	0	0	0		
		地方債	0	0	0		
		他特定財源	166,884	192,136	301,056	0	
	一般財源	6,105,116	6,079,864	5,970,944	0		
人件費	従事職員数(人)	0.27	0.25	0.24			
	人件費相当試算※	2,124,781	2,002,542	1,973,338	0		
総事業費試算		8,396,781	8,274,542	8,245,338	0		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名	目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
活動指標 1	開園日数（ポプラ）	目標値	日						
		実績値		227.00	214.00	221.00			
	目標値の算定根拠/実績値の出所		年間開園日数のため目標は設定できない。/年間開園日数						
	実績値の算出式								
活動指標 2	理学療法士派遣回数	目標値	回						
		実績値		22.00	23.00	24.00			
	目標値の算定根拠/実績値の出所		派遣回数実績のため目標は設定できない。 / 実績報告書						
	実績値の算出式								
活動指標 3	通園実人数	目標値	人						
		実績値		44.00	37.00	39.00			
	目標値の算定根拠/実績値の出所		通園人数実績のため目標値は設定できない。						
	実績値の算出式								
成果指標 1	通園延人数	目標値	人						
		実績値		1,269.00	822.00	885.00			
	目標値の算定根拠/実績値の出所		通園人数実績のため目標値は設定できない。 / 年間通園延人数						
	実績値の算出式								
成果指標 2	理学療法士受診件数	目標値	件						
		実績値		96.00	79.00	88.00			
	目標値の算定根拠/実績値の出所		受診件数実績のため目標値は設定できない。 / 年件数						
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
 目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
 事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。
 （評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	B	母子通園事業の業務委託の運営管理を適切に行い、十分な年間開園日数を確保することができた。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	B	心身障害児を保護者と共に通園させ、日常生活における基本動作の指導及び集団生活への適応訓練を適切に行うことができた。
			評価者 給付係長 茂木 徹也

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
 （評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	市内で児童発達支援を運営する社会福祉法人へ委託することにより、効率的に母子通園事業を実施できた。
			評価者 給付係長 茂木 徹也